

【作品作成上の注意事項】

○別添「記入例」を参考に以下のことについて注意して作品を作成してください。

1. 全般について

(1) ① 作品はA4版で4枚以内としてください。(パネル化不要)

- ・応募書類は、当該作品を片面印刷したもの1部(作品全ての裏面に応募者の住所、氏名(ふりがな)及び施設名称を記入したもの)とその電子データ(媒体は不問)、付近見取図、建物平面図(A3版、縮尺不問)です。

(2) 文章表現

- ・作品の表現も、UDに配慮し、誰もが分かりやすい作品としてください。

- ・ポイントを絞って、あまり文字が多くならないようにしてください。(写真を多用するなど)

- ・難しい専門用語や外来語は言い換えるなど、極力使用しないでください。

(3) 書式

- ・作品の書式(行数やマージン)は、別添「様式」(Word版)(以下「様式」という)を利用してくださいか、別添「記入例」に倣って作成してください。

- ・本文の文字は黒字、ゴシック体、12ポイントとしてください。ただし、「建物名、応募者」欄は16ポイントとしてください。

- ・強調したい箇所は下線とし、網掛けはしないでください。(読みにくいため)

- ・写真は、原則カラーとしてください。

2. 「様式」1ページについて

- ・「建物外観写真」と【UDに配慮したポイント】は1ページにまとめてください。

- ・「使いやすさ」、「心地よさ」、「分かりやすさ」に分類しきれないような内容(ソフト的な取組状況など)もあれば記入してください。

3. 「様式」2ページ以降について

- ・1ページ目の【UDに配慮したポイント】を写真と文章で具体的に説明してください。

- ・「1. 使いやすさ」については、①出入口、②便所、③通行スペースなど、箇所別に記入してください。